

いずも I Z U M O

# 市議会だより

2016.2.20

No.43

編集／広報委員会  
発行／出雲市議会

## 新春を彩るカラフルな一斉放水

### 出雲市消防団大社2方面隊による一斉放水

火災・災害の無い一年を目指して出雲ドームで開催された出雲市消防出初式につづいて、各地区で消防団による放水が行われました。(平成28年1月10日)



平成27年11月17日 中学生議会が開催されました



- 議会の動き・議会日程…… 2
- 一般質問…………… 3
- 委員会報告…………… 14
- 請願…………… 17
- 採決の結果…………… 18
- 行政視察報告…………… 20
- 中学生議会…………… 23
- 議会活動・編集後記…… 24

平成27年度

# 第4回出雲市議会（定例会）報告

平成27年12月1日から12月定例会市議会が開催されました。

## 議会の動き

12月定例会では、「地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例」などの条例案件7件、「公の施設の指定管理者の指定について」などの一般案件20件、「平成27年度（2015）出雲市一般会計第4回補正予算」などの予算案件2件の議案が執行部から提案され、すべての議案について原案のとおり可決しました。

また、「人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める」に関する請願を賛成少数のため不採択としたほか、出雲市議会国際交流促進事業のため、議員をベトナムに派遣することについて議決しました。

## 会期日程

**開会** 平成27年(2015)12月1日(火)

**閉会** 平成27年(2015)12月18日(金)

会期18日間

12月1日(火) 本会議（開会、議案上程・説明、採決）  
 12月3日(木) 本会議（一般質問・1日目）  
 12月4日(金) 本会議（一般質問・2日目）  
 12月7日(月) 本会議（一般質問・3日目、議案上程・説明、議案質疑、委員会付託）  
 12月9日(水) 総務委員会

12月10日(木) 文教厚生委員会  
 12月11日(金) 環境経済委員会  
 12月14日(月) 建設水道委員会  
 12月15日(火) 予算特別委員会  
 12月18日(金) 本会議（委員長報告、質疑、討論、採決、閉会）

今後の本会議および委員会の開催予定

## 平成27年度 3月定例会市議会 会期日程(案)

2月22日(月) 本会議（開会、施政方針表明、議案上程・説明）  
 24日(水) 本会議（施政方針に対する会派代表質問）  
 3月2日(水) 本会議（一般質問・1日目）  
 3日(木) 本会議（一般質問・2日目）  
 4日(金) 本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）  
 7日(月) 総務委員会

8日(火) 文教厚生委員会  
 9日(水) 環境経済委員会  
 10日(木) 建設水道委員会  
 11日(金) 予算特別委員会（1日目）  
 14日(月) 予算特別委員会（2日目）  
 15日(火) 予算特別委員会（3日目）  
 16日(水) 予算特別委員会（4日目）  
 18日(金) 本会議（委員長報告、討論、採決、閉会）

# 市政のここが聞きたい 一般質問

12月定例会市議会では21人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで（◎印のもの）掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

**山代裕始 議員** (4ページ)

- ◎高齢者が元気に暮らせるまちづくり
- ・出雲国際交流会館の管理運営

**岸 道三 議員** (4ページ)

- ◎ごみの減量化及び再資源化
- ・小・中学生における問題行動等について伺う

**珍部全吾 議員**

- ・外国籍の出雲市民に対する対応
- ・中学生議会について伺う

**保科孝充 議員** (5ページ)

- ・子どもの貧困対策と教育支援
- ・出雲斐川中央工業団地への企業進出状況
- ◎交通弱者に対する生活バスの充実を求める

**川上幸博 議員** (5ページ)

- ・マイナンバー制度について伺う
- ◎農業の担い手育成の充実

**飯塚俊之 議員** (6ページ)

- ・ポスト遷宮の観光政策
- ◎日本型 DMO による観光地域づくり

**伊藤繁満 議員** (6ページ)

- ◎農山村回帰現象と地方創生の取り組み

**湯浅啓史 議員** (7ページ)

- ◎公共施設等の社会インフラの再配置と今後の整備見直し

**小村吉一 議員** (7ページ)

- ・「安保関連法」いわゆる「戦争法」について問う
- ◎雲州平田船川（旧船川）の浄化について問う
- ・出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略について問う

**大場利信 議員** (8ページ)

- ・外国籍住民および児童・生徒への日本語の学習支援について再度伺う
- ◎PFI 方式による公共施設の建設等について伺う

**松村豪人 議員** (8ページ)

- ・国の新公立病院改革ガイドラインについて伺う
- ・がん撲滅対策推進条例が制定された後の取り組みは
- ◎国営緊急農用地再編整備事業の見直しは

**福島孝雄 議員** (9ページ)

- ◎出雲市における健康寿命の取り組み
- ・中山間地域の「農林水産業」などの活性化

**原 正雄 議員** (9ページ)

- ・出雲大社の平成の大遷宮効果を持続する方策について伺う
- ◎民間による CCRC 創出支援の施策は何か

**板倉一郎 議員** (10ページ)

- ◎子育てと仕事の両立支援(保育園の充実)について伺う
- ・子どもの学力向上への取り組み

**板垣成二 議員** (10ページ)

- ◎公共工事の入札制度について伺う
- ・除雪体制について伺う

**井原 優 議員** (11ページ)

- ◎TPP「大筋合意」について伺う
- ・雇用促進住宅の譲渡・廃止の取り組み状況

**寺本淳一 議員** (11ページ)

- ◎出雲市内の空き家相談の現状と空家対策ネットワークの構築

**福代秀洋 議員** (12ページ)

- ◎出雲市の交通政策

**神門 至 議員** (12ページ)

- ・東京2020年オリンピック・パラリンピックへの対応
- ◎カラスなどの鳥獣対策

**米山広志 議員** (13ページ)

- ◎前原一誠と出雲市のかかわり
- ・認可保育所等の定員
- ・朱鷺会館の固定資産税

**勝部順子 議員** (13ページ)

- ・子どもの貧困対策
- ◎市の施設の自動販売機の設置について伺う

# 高齢者に対する市の政策の 基本的な考え方は

**問** 「出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、高齢化の進行に伴い、扶助費などがますます増加するとされていますが、高齢者が元気であれば、医療や介護の利用が少なくて済むと思われま

す。高齢者が元気に暮らすための市の政策の基本的な考え方と、高齢者クラブへの補助金のあり方について伺います。



山代 裕 始

含め、高齢者クラブ連合会に一本化した補助制度に切り替えを行いました。

**健康福祉部長** 高齢者が健康で

自立した日常生活を送るためには、要介護状態になることをできる限り遅らせることが必要であり、本市では、各地区単位で開催する健康教室や、世代間の交流の場としてのふれあいサロン事業などをはじめ、さまざまな施策を実施しています。

また、高齢者クラブへの補助金は、今年度から、補助金総額は昨年度と同額としながら、単位クラブの活動に対する助成を



高齢者クラブの活動の様子

# ごみの減量化および再資源化の 推進を

**問** ごみの減量化および再資源化は、市民の生活環境を清潔に保つことはもとより、地球規模での環境保全や資源保護のためにも大切な取り組みです。その課題について伺います。

**環境政策調整監** ごみの減量化を積極的に取り組んでいます。近年の使い捨て商品の普及、少人数世帯の増加など、ライフスタイルの変化や観光客の増加などにより、可燃ごみの排出量は増加傾向にあります。また、可燃ごみの中には、現在、分別収集している古紙、古着、ペットボトルに加えて、スナック菓子の袋などの、他の自治体において資源ごみとなっているプラスチック製容器包装も多く含まれているのが実態です。

今後とも、継続した指導・啓発に取り組むことが重要であり、これまでの取り組みに加え、時代のニーズに対応したス

マートフォン用アプリケーションを活用した情報発信を検討していきます。



多くのごみを持ち込まれる可燃ごみ集積所



岸 道 三

# 交通弱者に対する生活バスの 充実を求めます

**問** 11月24日から斐川生活バスの試験運行が始まりました。利用状況を伺います。

**総合政策部長** 試験運行を通じてバス交通のニーズの確認、検証をしたいと思えます。1便あたり9人の利用目標を設定しています。



保科孝充

**総合政策部長** 斐川のような平野部では有効な手段と思いますが、山間部のようなところは課題も多いと思えますので、地域性も考えていきたいと思えます。

**問** 「まめながタクシー」を拡大し、充実することが交通弱者を支援する大きな力となると思いますがどうですか。「まめながタクシー」のようなバス導入の先進地では、利用の1時間前の電話申し込みで利用客は増えており、総社市では、人口6万7000人中、デマンドタクシー「雪舟くん」の登録者が1万6300人であり、普通商用車を含めて9台走っています。モデル的に実施されてはいかがが見解を伺います。



デマンドタクシー「雪舟くん」(岡山県総社市)

# 助成制度の充実により 担い手の確保を望む

**問** 農家外からの新規就農者と農家内後継新規就農者を区別することなく、担い手として確保するために、助成措置が必要と考えます。その助成制度の内容について伺います。

**農林水産部長** 45歳未満の青年新規就農者に対し、就農前の研修段階で2年、就農初期段階で5年の最長7年間にわたり、年間150万円を給付する青年就農給付金制度があります。

また、機械施設整備に対し、国や県の事業などにより補助率3分の1から2分の1の助成制度があります。これらの事業は、農家内後継者も非農家出身者と同じ支援を受けることができます。

しかし、青年就農給付金については、親の経営を継承するだけでは、農地や生産基盤が確保されているため対象になりませんが、親と異なる作物に取り組

むなどの要件が整えば、受給対象になります。

出雲市では、農家の後継者就農もきわめて重要な担い手と考えていますので非農家出身者同様に支援をしていきます。



新規就農者に貸し出されるリースハウス



川上幸博

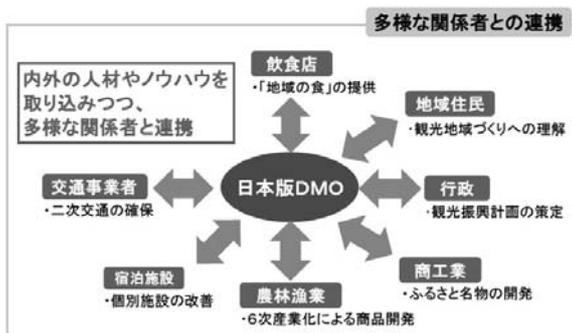
# 出雲版DMOによる大遷宮後の新しい観光戦略

**問** 日本版DMOとは、観光産業だけでなく、農林水産業、文化、芸術、スポーツなど地域資源をフル活用し、観光地域づくりやブランドづくりなど、地域の観光振興を戦略的に推進する専門的な組織です。

大遷宮後の観光戦略の重点施策である周遊力と滞在力の強化に向けた具体的な取り組みをすすめるDMO（出雲版DMO）を組織し、その推進を図るべきと考えますがいかがでしょうか。

**経済環境部長** 日本版DMOは、従来型観光振興とは異なったものでありますが、観光振興やまちづくりには大きな可能性を秘めていると思います。

現在、島根県、鳥取県が中心になって山陰版DMOの設立が検討されており、本市も参画を検討しています。その上で、本市における新たな観光地づくり、まちづくりの推進組織とし



日本版 DMO による観光戦略  
(観光庁 HP をもとに作成)



飯塚 俊之

てのあり方を研究していきたいと思っています。

# 出雲平野の魅力を地方創生に活かす

**問** 人口減少は街の活力を失わせることとなります。多くの自治体では農山漁村に人口回帰の取り組みが行われています。

出雲平野は豊かな自然や伝統文化、農林水産物に恵まれ、自然の宝庫です。築地松に囲まれた屋敷林が散居集落を形成しハイテク産業、医療先端都市とのコントラストは一段と魅力あるものとして多くの観光客に受け入れられています。子々孫々に残すべきものと、創造する街づくりを長期的に地方創生に活かすべきではないか伺います。

**市長** 農林水産業の地産地消、6次産業化は、国、県の事業を活用し、商工・観光業と連携を深めて推進し、雇用創出1000人、社会増1600人、出生数8000人など総合戦略の目標達成に向け予算的裏付けを行い取り組めます。

また、築地松と散居村景観は後世に残していくことが大事であり、各種産業がバランス良く

整っている自治体として人口減少、地方創生に取り組んでいきます。



出雲平野（築地松に囲まれた屋敷林）



伊藤 繁満

# 今後の都市構造にどのような考え方を持っているのか

**問** 今後の都市構造の方向を示すといわれる次の項目について、市の考え方を伺います。

- ① 「スプロール化」
- ② 「コンパクトシティ」
- ③ 「小さな拠点」

**市長**

① スプロール化は市街地が無秩序に拡散していく現象です。市は都市計画マスタープランで、土地利用の課題に無秩序な市街地の抑制を掲げています。

② 市としては中核都市拠点、東部都市拠点、産業都市拠点、観光都市拠点を核とする将来都市構造を示し、各拠点に都市機能を集積させ、効率的な都市づくりを進めていく方向です。一極集中型ではなくて、多極ネットワーク型のコンパクトシティとして都市像を考えています。

③ 本年10月に策定した「出雲市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、「中山間地域等に



湯 浅 啓 史

おける小さな拠点の形成」を位置づけています。

「コンパクト+ネットワーク」

～地域を守るための「小さな拠点」… コンパクト+ネットワークで地域を支える～



「国土のグランドデザイン2050」資料より

# 「雲州平田船川」の浄化について問う

**問** 先日、「まちなみ、川なみ」というシンポジウムが開催され、そこで平田高校の生徒が「雲州平田船川」、「旧船川」の水の浄化について発表しました。

近年、この川は、水の流れが不足するとともに整備も十分なされず、ヘドロの堆積する濁った川となっています。

市は、この川の浄化と環境整備について、毎年、県に重点要望として提出されていますが、今後の見通しについて伺います。

**都市建設部長** 県は、堆積物の除去については、費用などの面から課題であるとしています。水量については、上流部樋門からの流入量を増やすことや、冬場に農業用水を浄化に利用できないかなど、長期的に効果が期待できる対策を検討するとしています。市も引き続き「旧船川」の水質浄化対策と環境整備の推進を県に強く要望していく考えです。



小 村 吉 一



浄化と環境整備が急がれる旧船川

# PFI方式の活用による公共施設の積極的な整備を求める

**問** 本市は行財政改革期間であり財政規律に十分配慮しなければなりません。地域活力の維持も大きな課題です。

今後の公共施設の整備に民間資金を活用すること（PFI方式）について、①可能な施設②行財政改革に合致するかどうか③課題は何か④今後の活用の意向について、それぞれ伺います。



大場 利信

④財政負担を軽減する上でも有効であり、導入メリットが大きい施設について検討します。

**問** 庁内に専門の部署を設ける意向はありますか。

**行政改革部長** どこかの部署が中心となって検討しなければならぬと考えています。これから十分に検討していきたいと考えています。

**行政改革部長** ①可燃ごみ処理施設、学校給食センター、体育館、コミュニティセンターを検討しています。②行財政改革の一つの手法ですが、財政規律を考慮して事業計画を策定する必要があります。③導入可能性調査などに相当な期間がかかること、長期間にわたって安定した需要が見込まれること、民間事業者自らが資金調達を行うため、一定程度の経営基盤を有する事業者であることが必要です。



PFI方式により建設された松江市八雲学校給食センター

# 穴道湖西岸地区の国営緊急農地再編整備事業の見通しは

**問** 国の中国四国農政局では、平田地域の灘分・西代・国富・布崎の4地区、穴道湖の西岸地区で、国営緊急農地再編整備事業の調査、検討を行っているところですか。

地域農業の維持と、TPPの影響も大変心配されている中で、農業者の所得向上を目指すとの事業目的に賛同しています。今後の見通しと、出雲市として、この事業にどうかかわっていく考えか、伺います。

**農林水産部長** 農業生産基盤を整備する計画であり、圃場の大区画化や乾田化を図り、水田の高度利用や経営の多角化による所得向上を目指すものです。市としても、国や県と連携し、全面的な支援を行っています。本市としては、地元農家の熱意に応えるべく、早期に事業を実施され、大きな事業効果が現われるよう、今後も引き続き支

援を行ってまいります。



松村 豪人

# 充実した健康寿命の取り組みを望む

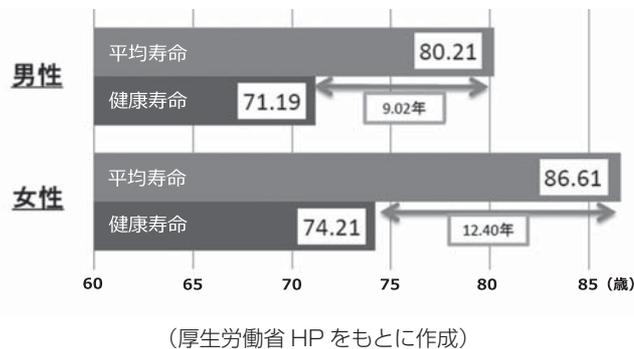
**問** 高齢者が健康であることが、家族の負担・社会保障の負担の軽減につながります。そこで、①高齢者の人が介護が必要となった要因②各地域の「健康づくり推進委員」の役割③「いきいきup! いずも健トレ教室」の現状④健康マイレージ(健康ポイント制度)に対する市の考えについて伺います。

**健康福祉部長** ①生活習慣病からくる心臓病・筋、骨角器疾患・精神疾患・脳血管疾患・糖尿病が主な要因になっています。②コミュニティセンター単位に3名程度を委嘱し、地域の実態に合わせて健康教室などの活動を実施し、「生涯現役の健康なまち」を目指しています。③今までに11地区において、栄養や口腔ケア、認知症予防の学習などを週1回3か月間の教室を行い、その後は自主グループ化して継続しています。男性の



福島 孝雄

参加が少ないのが残念です。④全国で実施している自治体は100前後です。今後国や他自治体の動向を見て検討します。



# 民間によるCCRC創出の支援は

**問** 出雲市は、山陰道、J.R、空港などの交通、医療・介護の施設が充実しています。地震洪水の災害も少なく、温暖で自然環境に恵まれ、人柄も良く、土地の価格が安く、住み心地の良いところで、都会の移住の流れを取り込むには格好の地と考えます。民間の対応とその支援について伺います。

**健康福祉部長** 日本版CCRC構想は、都市部のシニア世代の地域移住を奨励していますが、地方においては、同一自治体内の住み替えを「まちなか居住」として、CCRCの一つの方法であるとしています。市内の複数の民間企業が共同で、シニアコミュニティづくりの調査研究に取り組みまれており、市はオブザーバーとして参画しています。研究モデル施設としては湖陵地域の高齢者向け住宅を考えており、企画段階から協働体制をとりながら、住む

人にとって暮らしやすく、居住満足度の高い良質な生活環境が実現するよう支援を考えています。



原 正雄

従来の高齢者施設等		日本版CCRC
要介護状態になってから移住	居住の契機	健康時から移住
高齢者はサービスの受け手	高齢者の生活	仕事・社会活動・生涯学習などに積極的に参加(支え手としての役割)
住宅内で完結し、地域との交流が少ない	地域との関係	地域に溶け込んで、多世代と共働

(出典：首相官邸 HP)

# 休日および延長保育の充実を

**問** 女性や若年層が多く従事する流通サービス産業は、休日や夕方からが忙しくなり、保育園サービスの充実を求める声が多くなっています。そこで、  
 ①現在の休日保育、延長保育の現状  
 ②今後、休日保育、延長保育を増やす考えはないか伺います。



板倉 一郎

**問** 現状の受け入れ体制で足りていると考えていますか。

**子育て調整監** ①休日保育を実施している保育園は9園です。受け入れについては、保護者からの申し込みを受けて、休日に配置できる保育士数に応じて実施しています。延長保育を実施している園は51園です。②休日保育や延長保育を実施するためには、保育園を運営する法人側の体制整備や運営状況によるところが大きく、施設と相談しながら進めたいと考えています。なお、市では休日保育、延長保育を行う園に対し、必要な給付などについて実施していきます。

**子育て調整監** 足りているとは考えていません。今後努力していきます。



# 地域貢献型業者を優先する入札制度に

**問** 近年、公共工事が激減し、災害応急対策、除雪、修繕、パトロールなどの地域維持事業を担っている地域貢献型業者の経営体力が悪化しています。その結果、地域の維持、安全・安心の確保に支障が生じ、地域力減退、地域崩壊につながる恐れが生じています。

入札制度に地域貢献型業者を優先する制度を取り入れる必要があると考えますが、市長の見解を伺います。

**財政部長** 入札制度については、透明性、公正・公平性が求められています。市では、発注金額の区分ごとに一般競争入札や指名競争入札を採用し、指名にあたっては地元の業者が入札参加できるように一定の配慮をしています。

特定の路線の工事の入札条件に制約を加えるのは機会均等の観点から困難だと考えています

が、他市の事例、業界・業者の皆さんの意見も踏まえ、適宜必要を見直しを行います。



道路除雪に協力する地域の業者



板垣 成二

# TPP大筋合意について伺う

**問** TPPについて、国会決議では米、小麦、牛肉、乳製品、甘味資源作物の「重要5品目」を除外するように求められていました。しかし、大筋合意は、明らかに国会決議に反するものです。農業を基幹産業とする本市にとって、影響が出ることは必ずです。TPP批准の中止、撤回を求めるべきと考えますが、所見を伺います。

**市長** 国会で、意見を交わした

上での国の決定が待たれるところです。今後、県と一緒にあって、市の立場から、出雲の農業を守るため、手立てを講じていく必要があります。



井原 優

**問** TPPが批准された場合、米やぶどう、柿、いちじくなどはどのような影響を受けると想定されるのか伺います。

**農林水産部長** 米は、新たな輸入量が増えることで米価に与える影響が大きいと認識しています。ぶどうは、関税が撤廃されますが、影響は限定的と評価されています。柿、いちじくは影響評価については発表されていません。

重要5品目のTPP「大筋合意」の概要

関連品目の関税撤廃率	「撤廃」以外の新規輸入枠、関税削減などの内容	
コメ	26%	無関税の特別輸入枠を新設(アメリカ向け7万ト、オーストラリア向け8,400ト)
麦	24%	事実上の関税(マークアップ)を45%削減(9年目)
牛肉	73%	現行38.5%の関税を9%に削減(16年目)
豚肉	67%	低・中価格帯の従量税(¥482円)を¥50円に削減(10年目)
乳製品	16%	バター・脱脂粉乳に低関税輸入枠を設定(生乳換算7万ト)
甘味資源作物	24%	ココア調整品など加糖調製品に輸入枠新設

(農林水産省資料より)

# 空き家相談の現状と空き家対策 ネットワークの構築について伺う

**問** 空き家が増加している状況の中、これからは相談から解決および活用や流通まで迅速・的確に対応していく必要があります。そこで、①近年の空き家に関する相談件数②実効性のある専門的知識をもつ民間で構成する組織の設立と市、民間、地域が連携するネットワークを構築すべきと思いますが市の考えを伺います。

意見をふまえ、市と民間と地域の連携などについても盛り込んでいきたいと考えています。

**市長** ①平成26年度は危険な空き家に関するもの12件、雑草などに関するもの12件。今年度は現在まで危険な空き家に関するもの18件、雑草や害虫に関するもの17件、その両方にかかわるもの8件です。②空き家対策を推進していくためには、民間で構成された組織との取り組みを検討する必要があります。策定予定である「空き家等対策計画」の中に「空き家等対策協議会」の



倒壊の恐れのある空き家

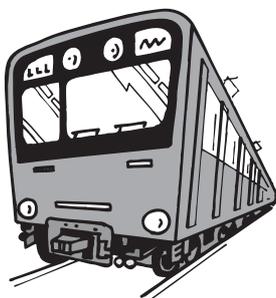
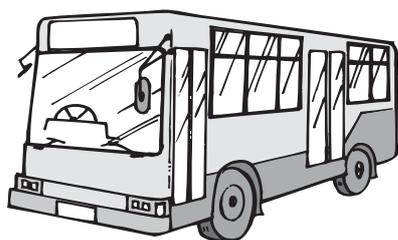


寺本 淳一

# 市内交通のあるべき姿と 政策を伺う

**問** ①都市・地域総合交通戦略を定め、まちづくりと一体となった交通政策を実施している自治体が多数ありますが、本市では何に基づき、どのように実施されていますか。②4年前に提言された一畑電車新駅設置の検討状況は、どうなっていますか。③4年前に提言されたバス制の検討状況はどうなっていますか。

**総合政策部長** ①全市を捉えた総合的な交通戦略は策定をしていません。今後の市内の公共交通網を検討する必要があると考えています。②自社負担での実施は困難であると聞いています。市としても今後、検討をしていきたいと思っています。③課題整理に時間を要しており、さらに検討を重ねていきたいと思っています。



福代秀洋

# (株)村田製作所の周辺に群がる カラス対策について伺う

**問** 近年、市民の皆さまからカラスによるふんや鳴き声などの生活環境悪化や、果樹などへの農作物被害が多く寄せられています。とりわけ、(株)出雲村田製作所周辺に群がるカラスは2万羽とも言われており、企業をはじめ周辺の地域住民の皆さまは困惑されています。企業では、独自に対策がなされていますが、その対策には地域・県を含めた行政との連携が不可欠であると考えます。

については、有害鳥獣駆除班や地域住民の皆さんなどと話し合いながら対策を行っていく考えです。

①これまでのカラスによる被害状況と捕獲実績。②今後の具体的な対策について伺います。

**農林水産部長** ①近年は、カラスなどの野鳥のふんや鳴き声による生活環境悪化による相談が寄せられており、対応に苦慮しています。平成26年度の捕獲数は、1595羽となっており、捕獲おりが成果を上げていますと考えています。②今後の対策に



カラスの捕獲対策に成果を上げている捕獲おり



神門至

# 前原一誠と出雲市のかかわりを伺う

**問** 前原一誠は長州藩士です。吉田松陰に学び、高杉晋作、大村益次郎らとともに新政府樹立に貢献しました。新政府の参議兵部大輔（陸軍大臣）になりました。吉田松陰の門下生で、参議になったのは木戸孝允と二人でした。しかし、新政府の政策と意見が合わず、反政府士族らと「萩の乱」を起こしました。戦いに敗れた後、逮捕され、萩で処刑されました。出雲市とのかかわりを伺います。

**市民文化部長** 「萩の乱」で敗れた前原一誠は、明治9年11月に天皇に直訴するため日本海で時化に遭って日御碕の宇龍港に立ち寄った際に逮捕されました。その時の宿となった藤村邸は、今は取り壊されていますが、当時残された書や銃痕の跡が残る着物は、現在、古代出雲歴史博物館に寄贈されています。また逮捕後、松江に連行される途中



米山 広志

で宿泊した平田の木佐家でも書を残しており、現在、平田本陣記念館に所蔵されています。



日御碕コミュニティセンター敷地内の石碑

# 市営住宅の敷地内に自販機の設置を

**問** 近年、公共施設に災害救援ベンダーやAED付きの自販機の設置が広がっています。災害時に、従来の自販機では停電すると、飲料の供給が出来ません。災害救援ベンダーは、非常用電池を搭載し、キーを操作することで飲料を無償で提供することが出来ます。

いつ災害が起きるか分からない現在、市民を災害から守るのに一躍を担う自販機の設置に取り組むことはできないでしょうか。住宅への設置状況と考えを伺います。

**財政部長** 本庁、支所に併せて12台設置しています。現在、市営住宅に設置することは考えていません。

**問** 自販機を置くことで、夜間も電気がついていて防犯の役割もありますし、利便性も確保できます。ぜひ考えていただき

たい。

**財政部長** 住宅に入居されている方の意見や他市の先進事例も含めて検討する課題と受け止めています。



災害対応型自動販売機（湖陵支所）



勝部 順子

# 常任委員会・特別委員会報告

## 総務委員会

### 「人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める」に関する請願は不採択

総務委員会に付託を受けた案件は、条例案件3件、請願1件の合計4件でした。条例案件は法律の改正に伴うもので、原案のとおり可決しました。

「人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める」に関する請願は、賛成少数で不採択となりました。本請願はヘイトスピーチに対して処罰する法律の制定を求めるものです。このことは、表現の自由の観点から慎重に考えるべきであり、法律の規制を求めることは現段階では議論が不十分であるなどの理由によるものです。

また、総合政策部から「コミュニティセンターのあり方について」中間報告がありました

た。事務局案をもとにして、8月から各地域のコミュニティセンター運営委員会長などの議論の内容が示され、センター長・職員の身分と採用方法、人員体制などについて各地域の意見内容が公表されました。今後はさまざまな意見を検討・整理して、地域に再度提案しながら平成29年度から改正できるよう進めたいとのことでした。



各地域の拠点となるコミュニティセンター  
(四絡コミュニティセンター)

## 文教厚生委員会

### 公共施設の民間譲渡案件を可決

文教厚生委員会に付託を受けた案件は、条例案件2件、一般案件9件でした。

議第69号から議題75号までの7つの議案は、合計11カ所の公の施設の指定管理者の指定について議会の議決を求めるもので、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第87号から議第90号までの4つの議案については、「いずも福祉用具プラザ」と「出雲市北山健康温泉保養施設」を、平成28年4月1日から民間に譲渡するため議会の議決を求めるものです。この2つの施設は民間の創意工夫で経営されたほうが施設本来の目的がより発揮されるとの考えなどにより、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、審査の中では、「いずも福祉用具プラザ」については3千人に近い市民が利用している実態から、また「出雲市北山健

康温泉保養施設」については厳しい経営状況を強いることが予想されることから、民間譲渡に反対する意見もありました。



北山健康温泉保養施設 (西林木町)



いずも福祉用具プラザ (武志町)

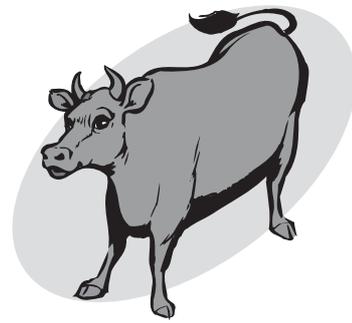
環境経済委員会

佐田総合資源リサイクル施設ほか6件の  
指定管理者を指定する案件などを全員賛成で可決

環境経済委員会に審査の付託を受けた案件は、条例案件1件、一般案件7件でした。

公の施設の指定管理について、佐田総合資源リサイクル施設、出雲市日田森林公園、出雲市飯の原農村公園の3施設は、現地において管理状況を視察するとともに、管理責任者の方から説明を受け、認識を深めることができました。

条例案件1件は「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、所要の改正を行うものです。いずれの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。



佐田総合資源リサイクル施設（佐田町吉野）

建設水道委員会

条例案件1件、一般案件4件を可決

建設水道委員会では、条例案件1件、一般案件4件を可決することに決定しました。

議第65号は斐川公園集会所（寿昌園）廃止に伴い、条文から関係する箇所・語句を削除するものです。

議第83号は、出雲市駅周辺の北・南駐車場、北口・南口広場駐車場、東・西駐車場の指定管理者として、「出雲ターミナル株式会社」を、平成28年4月1日から5年間、指定することについて議会の議決を求めるものです。

議第84号は、市道の改築工事に伴う山陰本線小田・田儀間赤谷橋改築工事の委託協定について議会の議決を求めるものです。

議第85号、86号は、市道路線の廃止・認定に関するものです。

なお、認定市道路線のうち3路線は、認定漏れになっていた

路線であり、委員長報告の中で、担当課に対し、慎重かつ適正な事務処理に努めるよう意見を申し添えました。



出雲市駅周辺駐車場・駐車場の管理状況の説明を受ける

予算特別委員会

出雲市一般会計第4回補正予算ほか1件の審査

本定例会において審査の付託を受けた案件は、一般会計補正予算と、出雲市浄化槽設置事業特別会計補正予算の2件です。

市長出席のもと、12月補正予算の編成方針などの総括質疑をはじめ、各補正予算の詳細について質疑などを行い、慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました。

平成27年度出雲市一般会計第4回補正予算は、歳入歳出予算をそれぞれ7億7940万円追加し、予算の総額を781億8770万9千円とするものです。歳出の主なものとしては次のとおりです。

【民生費】 介護保険施設が整備するスプリングラーなどの設備に対する補助、私立認可保育所・認定こども園の入所児童の増加などに伴う給付費の追加、児童クラブへの入会希望児童数増加に対応した施設整備など

【農林水産業費】 有害鳥獣被害対

策事業として捕獲奨励金の追加  
【商工費】 家賃などの一部を助成する空き店舗活用事業の追加など

【教育費】 平成28年度から一時預かり保育事業を開始する幼稚園保育室へのエアコン設置に必要な準備経費など

審査の中では、児童クラブの施設整備について、当面のリースによる予算が計上されていますが、今後、文部科学省において方針の示されている「余裕教室などの有効活用」や、「空き家」の活用を含め、新たな施設整備については慎重に検討すべきとの意見もありました。これらを含め、執行部には、慎重な事業の執行を求めました。



出雲市議会のホームページをご覧ください。

出雲市議会ホームページ (http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai)

本会議録画配信

……本会議の録画配信を行っています。市議会ホームページの「本会議録画配信」をクリックすると出雲市議会 YouTube 公式チャンネルへ移動しますので、そちらから視聴できます。  
※配信内容は本会議のうち、施政方針に対する会派代表質問、一般質問のみです。（「再生リスト」に定例会ごとに掲載しています）  
※視聴は無料ですが、通信料は別途必要となります。  
※視聴の際には事前に注意（免責）事項をご覧ください。  
※質問日から原則1週間以内に配信を開始します。

審議結果一覧

……採決結果の概要や、議員別採決結果の一覧表を掲載しています。  
※採決結果の概要は、議会閉会から原則1週間以内に掲載します。（最新情報が掲載でき次第、「新着情報」で【速報】としてお知らせします）



## 請願の審議結果

### 【請願】

番号	件名	提出者	審議結果
11	「人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める」に関する請願	松江市西嫁島三丁目 在日本大韓民国民団島根県地方本部 団長 金 吾男	<b>不採択</b> に 賛成多数
	<b>なぜ不採択</b>	本請願はヘイトスピーチに対して処罰する法律の制定を求めるものであり、このことは、表現の自由の観点から慎重に考えるべきであること。また現在、国会で慎重審議中であり、法律の規制を求めることは、現段階では議論が不十分であるため、市議会として意見書を提出することは時期尚早であるため。	

## 請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は紹介議員は必要ありません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係 (TEL 21-6579) にお尋ねいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

### ◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号)
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

書式例 請願書(陳情書)		年 月 日
出雲市議会議員 様		
請願者(陳情者)		
代表者	住所	
	氏名	印
	電話	-
紹介議員		
	氏名	印
○○○○○○○に関する請願(陳情)		
要旨	_____	
内容	_____	

議案等の賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。  
 『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。



議席に設置してある採決ボタン

番 号	大谷良治	岸道三	湯浅啓史	神門至	寺本淳一	渡部勝	福島孝雄	原正雄	大場利信	井原優	伊藤繁満	保科孝充	飯塚俊之	板垣成二	小村吉一	松村豪人	萬代輝正	板倉一郎	多々納剛人	川上幸博	福代秀洋	坂根守	板倉明弘	勝部順子	米山広志	山代裕始	宮本享	古福康雅	珍部全吾	長廻利行
議第62号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第63号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第64号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第65号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第66号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第67号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第68号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第69号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第70号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第71号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第72号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第73号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第74号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第75号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第76号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第77号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第78号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第79号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第80号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第81号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一
議第82号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第83号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥
議第84号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第85号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第86号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第87号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第88号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第89号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第90号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第11号	反	反	賛	反	賛	賛	反	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	反
—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

平成27年度  
第4回出雲市議会(定例会)

# 採 決 結 果

番 号	議 案 名	審議結果	賛成	反対
議第62号	平成27年度(2015)出雲市一般会計第4回補正予算	原案可決	29	0
議第63号	平成27年度(2015)出雲市浄化槽設置事業特別会計第1回補正予算	原案可決	29	0
議第64号	地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	29	0
議第65号	出雲市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	29	0
議第66号	出雲市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び出雲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	29	0
議第67号	出雲市手数料条例及び出雲市火入れに関する条例の一部を改正する条例	原案可決	29	0
議第68号	出雲市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	29	0
議第69号	公の施設の指定管理者の指定について(平田福祉館)	原案可決	29	0
議第70号	公の施設の指定管理者の指定について(多伎地域福祉センター)	原案可決	29	0
議第71号	公の施設の指定管理者の指定について(湖陵福祉センター)	原案可決	29	0
議第72号	公の施設の指定管理者の指定について(さんぴーの出雲)	原案可決	29	0
議第73号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市伊野児童館)	原案可決	29	0
議第74号	公の施設の指定管理者の指定について(大社文化プレイスうらら館・出雲市民会館・ビッグハート出雲・平田文化館)	原案可決	29	0
議第75号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲文化伝承館・平田本陣記念館)	原案可決	29	0
議第76号	公の施設の指定管理者の指定について(パルメイト出雲及び公開空地)	原案可決	29	0
議第77号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市目田森林公園)	原案可決	29	0
議第78号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市うさぎ森林公園)	原案可決	29	0
議第79号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市飯の原農村公園)	原案可決	29	0
議第80号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市今在家農村公園)	原案可決	29	0
議第81号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市いちじくの里)	原案可決	27	0
議第82号	公の施設の指定管理者の指定について(佐田総合資源リサイクル施設)	原案可決	29	0
議第83号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市駅北駐車場・出雲市駅南駐車場・出雲市駅北口広場駐車場・出雲市駅南口広場駐車場・出雲市駅東駐輪場・出雲市駅西駐輪場)	原案可決	28	0
議第84号	工事委託協定の締結について(市道柳谷田儀駅前線赤谷橋改築工事に伴う山陰本線小田・田儀間赤谷橋改築工事委託)	原案可決	29	0
議第85号	市道路線の廃止について	原案可決	29	0
議第86号	市道路線の認定について	原案可決	29	0
議第87号	いずも福祉用具プラザの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	原案可決	27	2
議第88号	北山健康温泉保養施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	原案可決	27	2
議第89号	建物の無償譲渡について(いずも福祉用具プラザ)	原案可決	27	2
議第90号	建物の無償譲渡について(出雲市北山健康温泉保養施設)	原案可決	27	2
請願第11号	「人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める」に関する請願	不採択	19	10
—	議員の派遣について	原案可決	27	2

# 行政視察報告

## 「地方創生総合戦略」について

### 内閣府で研修

総務委員会 10月5日～7日

総務委員会では10月7日、内閣府において内閣府地方創生推進室伊藤明子次長から「地方創生総合戦略」について説明を受けました。

戦略では「地方における安定した雇用」「地方への人の流れ」「若い世代の結婚、出産、子育ての希望」など東京一極集中をなくし地域を活性化させるねらいがあります。

具体的には、地方移住への推進、結婚・出産・子育て支援などについて県・

具体的には、

具体的には、地方移住への推進、結婚・出産・子育て支援などについて県・



まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」総合戦略パンフレット

(保科孝充 記)

## 水道事業運営の先進地を視察

### 建設水道委員会

10月6日～8日

少子高齢化に伴う人口減少、使用水量（給水量）の減少、老朽化による維持管理費の増大が水道事業経営に大きく影響を与えます。建設水道委員会では、この課題について先進的に取り組んでいる地方自治体を視察しました。

岩手県矢巾町は「住民参加型アセットマネジメント」として、職員と町民が一丸となって課題に取り組んでおり、群馬県大田市は「水道事業包括業務委託」により業務の大半を委託することによる職員の大幅な削減を



住民参加からの合意形成の手法を学ぶ(岩手県矢巾町)

(原 正雄 記)

## ごみ処理施設などを視察

### 環境経済委員会

10月13日～15日

次期可燃ごみ処理施設の調査を行うため、さいたま市桜環境センターの視察を行いました。この施設は平成27年4月にオープンした新施設で、近代的に整備され、併設して環境啓発施設、余熱体験施設が建設され、多くの市民が利用されているとの説明がありました。

運営は、包括外部委託、指定管理者制度により15年間の契約で行われていました。

上田市では、産学官連携の組織であるAR EC（アーレック）の企業会員数が、当初36社から現在201社に増加していることなど、地域産業の振興に大きく寄与していることについて説明があり



先進的な可燃ごみ処理施設を視察(埼玉県さいたま市)

(伊藤繁満 記)

## 地域包括ケアシステムの先進地を視察

文教厚生委員会 10月6日～8日

地域の医療、保健、福祉、介護の関係者やボランティアが連携し、組織的に地域の高齢者を守る地域包括ケアシステムの構築に向けて、県（保健所）や出雲市で鋭意検討が進められています。

この分野の先進地で現に地域包括ケアシステムを実施している東京都北区役所を訪れ、研修を行いました。①推進組織②他職種との連携の仕組み③地域での人材の育成④区民への啓発活動⑤「かかりつけ医」や医師会との連携⑥医療機関や介護施設、訪問看護施設を結ぶネットワークなどについて研修を行いました。



地域包括ケアシステムの説明を受ける（東京都北区）

## 徳島市「地域運行バス・応神ふれあいバス」を視察

総合交通対策特別委員会 11月11日～13日

11月12日、徳島市の「地域運行バス」の視察を行いました。

応神地区は、商店や医療施設が少なく日常生活に不便を感じておられた高齢者のために、地域の皆さまが主体となって住民アンケートや試験運行を重ねられ「応神バス」がスタートしました。運行ルートは、2路線で住民の方たちが自らルートや運行ダイヤの設定



地域住民が企画・運営する「応神ふれあいバス」について説明を受ける（徳島県徳島市）

11月12日、徳島市の「地域運行バス」の視察を行いました。

応神地区は、商店や医療施設が少なく日常生活に不便を感じておられた高齢者のために、地域の皆さまが主体となって住民アンケートや試験運行を重ねられ「応神バス」がスタートしました。運行ルートは、2路線で住民の方たちが自らルートや運行ダイヤの設定

（勝部順子 記）

## 「松本地域健康産業推進事業」ほか、各地の先進事例を視察

観光・企業支援調査特別委員会 11月11日～13日

「PFI事業」「キッズ・アントレプレナーシップを育む起業塾」（千葉市）「門前町のまちづくりと観光誘客」（長野市）「地域健康産業推進事業」（松本市）と多岐に渡る先進事例の視察研修を行いました。

松本市は「松本ヘルスバレー」の構築を目指し、健康産業の創造に産学官金が連携して

（湯浅啓史 記）



「健康寿命延伸都市・松本」リーフレット

## 新エネルギーによる地域活性化の取り組み

原子力発電・新エネルギー調査特別委員会 11月9日～11日

福岡県糸島市では、野市では、市内の西薩水素を利用した家庭用中核工業団地で、地元燃料電池・蓄電池システムなどの設備を取り入れたスマートハウスを立し、太陽光発電の売電収入を配当などで還元する仕組みを作っています。初期投資は必要ですが、停電の際も一定時間自立して電気を使用できるなど、災害時への備えとして今後が期待できるものです。

鹿児島県いちき串木 (松村豪人 記)



「スマートハウス in 福岡水素タウン」  
(福岡県糸島市)

## 「行政と住民との関わり」を今一度考える

行財政改革特別委員会 10月19日～21日

岐阜県岐阜市、高山市、神奈川県川崎市を訪ね、視察研修を行いました。行政の効率的運営、行政資産(財産)の適正な管理など、それぞれ視察目的は違っていますが、各自自治体が「行政がどこまでサポートしていくのか、関わっていくのか」を

きちんと整理し、施策の判断基準にしている点は共通していました。このような基本的な考え方が役所内で共有されているため、住民から不満が出るのではないかと思われる施

策に対しても、きちんと説明し、合意形成を図っていました。今後、出雲市ではさらに事務事業の見直しを行う方針ですが、今一度基本的な考え方を整理していく必要性を感じました。

(飯塚俊之 記)



行財政改革の取り組みについて説明を受ける  
(岐阜県岐阜市)

## 常任委員会の活性化に向けて

議会運営委員会 10月26日～28日

埼玉県坂戸市、千葉県流山市、市原市の三市議会の予算審査方式と常任委員会の機能強化(活性化)について視察を行いました。出雲市では、現在、常任委員会です。視察後の今議会より各常任委員会の所管事項について、さまざまな観点から協議を深めてより良い市政を目指して行きます。

(川上幸博 記)



議会運営についての意見交換の様子  
(千葉県市原市)

# 中学生議員と市執行部が活発な議論

## ～出雲市中学生議会開催～

「いずも子どもウィーク」の一環として、「出雲市中学生議会」が平成27年11月17日に開催されました。

今回の中学生議会では、河南中学校の岩佐浩太郎さんと多伎中学校の小田萌海さんが議長を務め、市内の中学校14校の代表2名ずつが中学生議員となり、市長をはじめ市の執行部に対し、学校生活に關連する身近な問題や人口減少対策・定住対策など、さまざまな質問・提案が行われました。

また、中学生議員から、「自らの力でいじめに立ち向かい、自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない明るい学校づくりをする」として、「出雲市フレンドシップ宣言2015」の提案があり、全員一致で可決されました。

この取り組みが、子どもたちの市政に対する意識の向上につながるとともに、中学生議会に携わった大人たちも、未来の出雲市を担う子どもたちが出雲市のまちづくりに参画するパートナーであるという理解を深める良い機会となったのではないのでしょうか。



### 「出雲市フレンドシップ宣言2015」 (出雲市いじめゼロ宣言)

- 1 誰に対しても思いやりの心をもって、相手の気持ちを考えた発言・発信や行動をします。
- 2 一人一人の良い所を見つけ、互いに認め合い、誰とでも話すことができる仲間づくりを進めます。
- 3 困っていたり、悩んでいたりする人がいたら、見て見ぬふりをせず進んで声をかけて話を聞きます。
- 4 「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」など、気持ちを込めて言葉を伝えます。
- 5 勇気をもっていじめに立ち向かい、みんなが笑顔で過ごせる学校にします。

#### <議長>

中学校名	議長氏名	中学校名	議長氏名
河南中学校	岩佐浩太郎	多伎中学校	小田萌海

#### <議員>

質問順	中学校名	議員氏名	質問内容
1	湖陵中学校	桑原みき 伊藤陸	神西湖の有効活用について
2	第二中学校	宮廻敦樹 原拓真	出雲市と鉄道会社の取り組みについて
3	平田中学校	三島直人 岡真理子	学校給食について
4	第一中学校	浅原颯海 梶田彩加	部活動支援について
5	浜山中学校	高本俊 寺本陽子	出雲市の観光のための提案について
6	佐田中学校	岩崎朱里 岩崎雅	交通安全について
7	向陽中学校	清水楓 兼折彰	通学路ハザードマップの作成について

質問順	中学校名	議員氏名	質問内容
8	南中学校	今岡賢都 加藤颯真	少子化対策について
9	第三中学校	三原祈龍 川上弘也	エネルギー問題への対策について
10	多伎中学校	浅井晏玖 もりやま 慶亮	多伎町の抱える課題について
11	斐川東中学校	福島あつ篤 今岡百花	少子・高齢化による人口減少対策について
12	河南中学校	熊野辰紀 いしかわ 佳奈	通学路の環境整備について
13	大社中学校	井元愛梨 ひろさわ 廣澤 創	出雲市の若者定住対策について
14	斐川西中学校	新田瑞樹 あらきほのか 荒木保乃香	防災について

議会活動（11月9日～2月8日に開催された会議）

- |   |                                       |   |
|---|---------------------------------------|---|
| 11月9日(月)～11日(水)                               | 原子力発電・新エネルギー調査特別委員会<br>行政視察           | 3日(木) 議会運営委員会   |
| 11日(水)～13日(金)                                 | 総合交通対策特別委員会行政視察<br>観光・企業支援調査特別委員会行政視察 | 7日(月) 国際交流促進議員連盟、広報委員会<br>9日(水) 総務委員会協議会・原子力発電・<br>新エネルギー調査特別委員会合同協議会 |
| 16日(月) 広報委員会協議会                               |                                       | 15日(火) 理事会  |
| 17日(火) 中学生議会                                  |                                       | 18日(金) 議会運営委員会、全員協議会  |
| 18日(水) 理事会、環境経済委員会協議会・観光・<br>企業支援調査特別委員会合同協議会 |                                       | 21日(月) 森林・林産業対策協議会  |
| 24日(火) 議会運営委員会、出雲市議会農政議員連盟                    |                                       | 1月12日(火) 広報委員会、農政議員連盟   |
| 25日(水) 環境経済委員会協議会、文教厚生委員会<br>協議会              |                                       | 13日(水)～15日(金)、18日(月)～20日(水)<br>FDA 名古屋小牧＝出雲線 PR キャラバン                 |
| 26日(木) 斐伊川・神戸川沿川対策協議会                         |                                       | 21日(木) 全国自治体病院経営都市議会協議会<br>正副会長・監事・相談役会議                              |
| 27日(金) 全国市議会議長会地方財政委員会                        |                                       | 22日(金) 議会運営委員会、全員協議会、広報委員会  |
| 12月1日(火) 議会運営委員会、全員協議会                        |                                       | 25日(月)～31日(日)<br>国際交流促進議員連盟海外視察                                       |
|   |                                       | 2月4日(木) 全国市議会議長会基地協議会総会   |

編集後記

議会では、市民の皆さまに身近で大切な、たくさんの方の議案が話し合われています。

この市議会だよりは、年に4回開催される定例市議会などの内容について、少しでも市民の皆さまに知っていただきたいの思いから、広報委員会で編集し、各ご家庭などにお配りさせていただいています。市政や議会に関心を持っていただけるよう、分かりやすい紙面づくりを目指すとともに、市議会ホームページや議会中継など、さまざまな議会広報を充実させながら、今後も議会の広報力アップに努めていきます。市民の皆さまのご意見などをお待ちしています。

広報委員会

(大谷 良治)

広報委員会

委員長 湯浅 啓  
副委員長 大谷 良治  
委員 渡部 啓史、湯浅 啓、大谷 良治、岸本 淳一、寺原 優、井藤 繁、伊藤 孝、保科 剛、多々納 人、坂根 守、勝部 順子、板倉 明弘、長廻 利行

議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6246 FAX : (0853) 21-6251  
URL : <http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>  
Eメール : [gikai@city.izumo.shimane.jp](mailto:gikai@city.izumo.shimane.jp)



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。